

三条高校入学前の学習課題と辞書の準備について

高校入学前課題として、以下のものが出ています。内容は中学校の復習や、高校の授業の予習などです。いずれの課題も、みなさんが新年度からの高校生活や授業にスムーズに入るためのものです。また、4月8日（火）に「スタディ・サポート」（国語・数学・英語の中学校での学習達成度を測る学力検査）が実施されます。それぞれの課題にしっかり取り組み、中学校までの学習事項を定着させてください。

1 「担任への手紙」：4月8日（火） 担任に提出

中学時代までの自分を振り返り、中学時代にがんばったこと、高校で挑戦したいこと、将来の夢などについて語ってください。あなたという人間、あなたの個性について、高校の担任の先生に自己PRするという想定で書いてください。巻末の用紙を使用し、600字程度でまとめてください。

2 国語科

（1）学習課題

課題：スタディ・サポート活用ブックの国語の問題を解いて、自己採点をしてください。

提出する必要はありませんが、必ず取り組んでください。

（2）辞書の準備

「言語文化」の授業で『新全訳古語辞典』（大修館）を使用します。授業時間に全員に配付します。国語辞典、漢和辞典は「ジャパンナレッジ School」を利用するので、授業のために新たに購入する必要はありません。ジャパンナレッジ School は出版各社から提供された高校生の学習に役立つ辞書類や参考書、新書、統計資料などを一括検索・閲覧できるインターネットサービスです。もちろん紙の辞書を利用してもかまいません。必要な人は各自書店で購入してください。

古語辞典：大修館『新全訳古語辞典』1,980円

・副教材として購入済みです。

・すでに持っている人は、申し出てください(後日、学年費より返金)。

3 数学科

（1）学習課題

課題：教科書「数学I」P37までと教科書「数学A」P23までの予習

※ 理解できなかった内容は、質問すべきポイントをまとめておくとともに、参考書等を活用すること。

（2）その他

学習課題の範囲については、授業時にテストを行います。

新学期の授業は、上記範囲の次から行います。

4 英語科

(1) 学習課題

教材：『Path to the BLUE MARBLE 英語の基礎練習ノート』（数研出版）

課題：上記教材の全ての Lesson を書き込み式で解答して、自己採点をする。

- 各文法項目の解説動画は、各レッスンに掲載の QR コードから見るすることができます。
- 表紙裏の「不規則動詞活用表」の QR コードを活用して音読練習にも取り組み、正しく発音できるようになること。
- 巻末の「発音記号の読み方」の QR コードを活用して音読練習にも取り組み、正しく発音できるようになること。

「英文を読んでみよう①・②・③」（pp.40-45）にある QR コードをスマホで読み取ると各レッスンの音声を聞くことができます。英語の学習では、英語を「読む・書く」だけでなく「聞く・声に出す」ことも心がけて取り組むと、より効果があります。音声を効果的に使って学習する習慣を入学前に身につけておいてください。

提出：最初の「英語コミュニケーションⅠ」の授業で担当の先生に提出してください。

(2) 辞書（副教材として購入）

使用する英和辞典 大修館「Genius 英和辞典 第6版」

- ・すでに同じものを持っている生徒は、入学後、返品可能です。のちほど、返金対応いたします。
- ・英語の学習に英和辞書は必要不可欠です。授業で使用します。
- ・電子辞書は授業では使いませんので購入の必要はありません。
- ・和英辞典は、授業内で使用することはないので、あわてて購入する必要はありません。

5 理科（物理基礎）

(1) 学習課題

課題：テキスト「物理基礎入門 ～物理のための数学トレーニング～」

※テキストには解答だけでなく、途中の計算過程も書くこと。

提出：最初の「物理基礎」の授業で担当の先生に提出してください。

(2) その他

理解できなかった内容は、質問すべきポイントをまとめておくとともに、参考書等を活用すること。